



第8回 「指揮法」ワンポイント講座

2022.10.17(月)

*詳しくは、事前にいただいた資料をご覧くださいね!ここでは追加ポイントを紹介します。

①指揮を試みよう

- ♪打点はおへその位置で
- ♪手首をうまく使うと、子どもたちに指揮者の思いが伝わりやすい
(はねる感じ、なめらかな感じなど)
- ♪なめらかに歌わせたい時は、指揮の動きはなめらかだが打点は意識して
(打点で手首を返すとうまく表現できる)

→鏡の前でやってみましょう。自分のくせが見えてきます。子どもたちの気持ちになって、自分の指揮で歌ってみるのもおすすめです!

②合唱指導のポイント

- ♪歌い出しをそろえるために→1拍目をそろえる意識を
- ♪息をたくさん吸う声かけを→案外吸えていないことが多いとのこと
- ♪周りの声を聴いて合わせるために→転がって先走らない声かけや、そのフレーズだけを
取り出して練習など
- ♪子音を意識して→特に「イ～」 「エ～」は口の中を広く～、響かせる意識～
歌詞をローマ字で書きだすと分かりやすいそうですよ!
- ♪子どもたちと一緒に見つけたり気づいたりした大切なポイントを、拡大コピーした楽譜に
書き込んでいくのもおすすめ→毎時間活用できます
- ♪声量が足りない時
NGワード「元気よく歌って」「大きな声で」→OKワード「息をしっかりと吸いましょう」
子どもたちの体格に合わせて、8～9割ぐらいの声量を目指しましょう!